第１号様式（第４条関係）

受付番号：

　　　年　　月　　日

罹　災　証　明　申　請　書

白河市長

申請者 ：　　　　　　　　　　　　　　　㊞

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所：〒

電話番号：

　※世帯主又は所有者から委任された方が申請する場合は、世帯主又は所有者が下記の欄をご記入ください。

　委任者※委任する世帯主又は所有者がすべて記入すること。　　　代理人

罹災証明申請に係る事務を右の代理人に委任します。

　：　　　　　　　　　　　　　㊞　　 ：　　　　　　　　　　　　　　　　住所：〒 　　　　　　　　　　　　　 　 住所：〒

電話番号：　　　　　 　　　　　　　　 電話番号：

世帯主又は所有者と代理人の関係：（　□同居親族［　　］□別居親族［　　］□その他［　　　　］）

|  |  |
| --- | --- |
| 世帯主住所（被災時のもの） |  |
| 世帯主氏名（被災時のもの） |  |
| 世帯構成員（世帯主自身もご記入ください） | 氏　名 | 続柄 | 性別 | 年齢 | 生年月日 | 氏　名 | 続柄 | 性別 | 年齢 | 生年月日 |
|  | 世帯　　　　主 |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 罹災原因 | 令和　4　年　3　月　16　日の　震度　5　強　の　地震　による |
| 被災住家※の所在地 | □世帯主住所と同じ(世帯主住所と同じ場合は、□に✓を記入して下さい。異なる場合は、下記に記入して下さい)白河市 |
| 住家※の　被害の程度 |  |

※住家とは、現実に居住（世帯が生活の本拠地として日常的に使用していることをいう。）のために使用している建物のこと。（被災者生活再建支援金や災害救助法による住宅の応急修理等の対象となる住家）

|  |  |
| --- | --- |
| 調査方式の選択**※必須** | **罹災証明書の調査様式を選択し、✓を記入してください。****□　写真判定　(判定は”一部損壊”で固定となりますが、1週間程で発行出来ます)****□　現地調査　(職員が住家の被害を現地調査します。発行まで1ヶ月程かかります)** |

〈裏面〉記入にあたっての注意事項

(1)　申請者の欄について

1. 申請者は、被災した住家の世帯主、所有者又はそれらの方から委任された方です。
2. 申請者の欄は、現在の氏名と住所、電話番号を記載してください（委任者・代理人の欄も同様）。
3. 世帯主又は所有者が申請時点で白河市に住所がない場合は、現在の住所を確認できる住民票や運転免許証等の写しを提出してください。
4. 世帯主が被災時点で白河市に住所がなかった場合は、被災住家で居住していたことを証明する次のいずれかをご用意ください。

　　　　・住民票がある市区町村役場から発行される届出避難場所証明書

　　　　・アパート等の家賃明細（請求書又は領収書）

　　　　・光熱水費等の公共料金請求書の写し

　　　　・居住証明書（様式は任意）

1. 押印の欄にシャチハタ印を使用することはできません。個人が申請する場合は、申請者の欄の押印を省略することができます。
2. 電話番号は、固定電話と携帯電話のどちらでも構いません。日中に連絡がとれる番号を記載してください。

(2)　代理人が申請する場合は、世帯牛又は所有者が「委任者」の欄及び「代理人」の欄をすべて記載してください。

(3)　罹災原因の欄は、「○○年○○月○○日の大雪による」「○○年○○月○○日の台風○○号による」のよ

うに記載してください。

(4)　被災住家の所在地の欄は、被災住家がアパート等の場合、部屋番号までご記入ください。

(5)　住家の被害の程度の欄は、出来るだけ詳細に記載してください。浸水被害のあった方は、床下浸水又は床

上浸水のいずれかを記載してください。

(6)　罹災証明書で証明する被害の程度は、地震保険の損害査定で判定される被害区分とは異なりますので、ご注意ください。